

事後評価シート

コード 11-2-4	事務事業名 教育振興事業(鑑賞教室)	所管部課 学校教育部学務課
---------------	-----------------------	------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 児童の成長過程における情操教育の一環として、演劇・音楽等の鑑賞を通じ自己の豊かな感性を育むとともに、生活を明るく豊かにする音楽、美術、文芸等について、基礎的な理解と技能を養うことを目的とする。	事業の区分 <input type="checkbox"/> 総合計画 <input type="checkbox"/> 行革項目 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事務事業
	実施内容、実施方法 小学4年生を対象に演劇、小学5年生を対象に音楽鑑賞を年1回こもれびホールにて実施	根拠法令等
	事業開始時期 合併前から	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

評価指標の設定	活動指標名 開催回数	活動指標の考え方(定義) 鑑賞を行なった回数
	成果指標名 1次 参加者数	成果指標の考え方(定義) 1次 鑑賞した人数
	1次	1次
	2次 文化的な理解の深まった生徒数	2次

		単位	15年度	16年度	17年度	18年度	
事務事業データ	事業費(A)		7,964	4,658	4,404	4,437	
	国庫支出金	千円					
	都支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		7,964	4,658	4,404	4,437	
	所要人員(B)	人	0.05	0.05	0.05	0.05	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	414	416	409	409	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	8,378	5,074	4,813	4,846	
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (開催回数)	千円	8,378	5,074	4,813	#DIV/0!	
	歳入	千円					
	活動指標	目標値	回			1	1
		実績値	回	1	1	1	
	活動指標	目標値					
実績値							
1次成果指標	目標値	人数			1,498	1,595	
	実績値	人数	1,493	1,565	1,498		
1次成果指標	目標値						
	実績値						
2次成果指標	目標値						
	実績値						

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし。ただし、ニーズを把握するため、参加児童に対する満足度アンケートの実施を検討する。
	26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	今後他市の実施状況(内容・回数・対象学年等)を把握する。
	運営上の制約条件・ 外部要因等	特になし

コード 11-2-4	事務事業名 教育振興事業(鑑賞教室)	所管部課 学校教育部学務課
---------------	-----------------------	------------------

【事業所管部評価】

検証項目	選択基準	ランク	選択理由、特記事項等
1 目的の適切さ・目標	1 上位施策の目的と一致していない・上位施策がない。	▼	1
	3 市が独自に目標を定量的に設定している	▼	
	3 どちらかと言えば、実施した方がよい	▼	
2 市が関与する必要性	1 法的義務性 1 法律・条例・要綱・要領等で実施が規定されていない	▼	1
	1 必要性 1 希望する一部の市民等以外にあまり関係がないサービスである	▼	
	1 民間との役割分担 1 民間団体が同種のサービスを十分提供し、質または量が上回っている	▼	
3 内容の適切さ	1 ニーズ 1 市民(庁内)ニーズが把握できていない、または、ニーズ把握が曖昧で説明できない	▼	1
	3 規模・方法の妥当性 3 事業規模や方法は、事業担当部門の独自の考えで適宜見直している	▼	
	2 公平性 2 直接の対象は、特定属性の一部の市民または団体である	▼	
4 実施手続の適切さ	3 有効性 3 質・水準の改善に積極的に取り組んできているが、成果の向上はあまり期待できない	▼	3
	3 効率性 3 既に他の実施主体を一部活用し、コスト低減に取り組んでいる	▼	
	5 独自性 5 国・都及び庁内には同種の目的を有する他の事務事業はない	▼	
合計		27	

総合評価	評価結果	判断理由、説明等
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>幼い頃から生の演劇・音楽等に触れることによって、児童に感銘を与えるとともに、幅広い芸術に対する理解を深められることから、今後も継続実施することが必要である。</p>

18年度における改善点	事業費の削減を図るため、実施形態を見直す。具体的には、テーマや対象学年・回数等を一括して実施することも考えられる。
-------------	---

二次評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>各市の状況把握に努め、当事業を含め就学援助事業との関係をはかりながら、保護者負担軽減事業全体で振興事業のあり方・必要性を検討すべきである。見直しの方向については、他市の状況を把握した段階で見直しを検討すべきである。</p>
------	---	--

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>二次評価記載のとおり、各市の状況把握に努め、当事業を含め就学援助事業との関係を図りながら、保護者負担軽減事業全体で振興事業のあり方・必要性を検討すべきである。もっとも、本事業においては「こもれびホール」で実施しているため、学校間格差を踏まえるとバス代の負担は難しい面がある。当面は、26市の実施状況を調査し、市の補助水準を把握されたい。</p>
--------	---	---